

第3節 特別会計

1. 国民健康保険事業特別会計

(1) 概況

わが国では、医療について全国民がいずれかの保険に加入する、いわゆる国民皆保険制度が昭和36年から実施されており、国民健康保険は、この国民皆保険体制を確立するために市町村が実施することを義務づけられている制度です。他の健康保険や各種の共済保険等の被用者保険に加入できない者すべてを対象とし、保険給付を行うものです。

平成20年度決算額は、歳入7億9,851万円、歳出7億6,670万5千円となり、実質収支は3,180万5千円となりました。

(2) 歳入

退職者医療制度の対象年齢が75歳未満から65歳未満に引き下げになったことにより療養給付費交付金が前年度より減額しました。また、今年度から医療保険者間の前期高齢者(65歳以上75歳未満)の偏在による負担の不均衡を各保険者の加入数に応じて調整を行うこととなり、前期高齢者交付金が交付されました。なお、国民健康保険税の滞納額は1,420万8千円となっています。

第20表 歳入決算額等の推移

(単位：千円)

年度	歳入 決算額	主な歳入					
		国民健康 保険税	国庫 支出金	療養給付 費交付金	前期高齢 者交付金	県支出金	共同事業 交付金
16	687,283	184,472	283,858	113,475	-	3,777	10,734
17	703,921	184,440	250,754	138,062	-	25,189	11,307
18	763,196	185,562	235,374	192,757	-	33,765	51,980
19	791,359	182,371	213,788	183,151	-	30,553	83,884
20	798,510	141,287	155,053	51,125	265,247	31,375	76,337

(3) 歳出

歳出では、全体の68.6%は保険給付費です。また、老人保健制度が平成20年4月1日から後期高齢者医療制度に移行したため、老人保健拠出金が減額、後期高齢者支援金の納付が始まりました。

第21表 歳出決算額等の推移

(単位：千円)

年度	歳出 決算額	主な歳出					
		総務費	保険 給付費	後期高齢者 支援金等	老人保健 拠出金	介護 納付金	共同事業 拠出金
16	654,558	6,072	424,615	-	164,559	32,145	14,428
17	685,273	6,383	484,825	-	132,608	37,027	15,872
18	716,858	6,320	533,092	-	79,438	37,287	54,757
19	757,185	18,454	500,837	-	88,918	34,732	88,372
20	766,705	10,359	525,952	75,117	15,908	29,357	89,240

2. 国民健康保険関川診療所特別会計

平成20年度の決算額は、歳入1億1,946万6千円、歳出1億1,245万7千円になりました。この結果、実質収支は700万9千円となりました。

第22表 決算額の推移

(単位：千円)

年度	歳入 決算額	診療収入		他会計 繰入金	歳出 決算額	施設 管理費	医業費
			診療件数				
16	112,756	100,889	7,255	3,954	103,975	61,778	37,099
17	115,628	105,895	7,739	0	114,289	69,443	39,747
18	109,643	107,408	7,930	0	100,472	52,431	42,943
19	133,321	113,665	8,418	0	125,397	73,002	47,296
20	119,466	110,592	8,571	0	112,457	62,207	45,091

3. 老人保健特別会計

平成20年度の老人保健特別会計は、後期高齢者医療制度への移行に伴い、歳入1億1,722万8千円、歳出9,687万2千円と大幅な減額となりました。実質収支は2,035万6千円でした。

第23表 歳入決算額等の推移

(単位：千円)

年度	歳入決算額	支払基金 交付金	国庫 支出金	県支出金	一般会計 繰入金	歳出決算額	医療 給付費
16	949,057	556,559	228,685	59,879	69,734	944,102	896,551
17	885,592	497,456	226,947	60,554	85,273	885,592	859,035
18	879,547	452,673	215,268	61,844	120,507	879,547	842,111
19	888,918	405,290	279,325	73,175	76,685	888,918	801,506
20	117,228	36,063	40,846	9,672	6,530	96,872	70,844

4. 介護保険特別会計

平成20年度の決算額は、歳入7億1,541万9千円、歳出7億1,460万8千円となりました。この結果、実質収支は81万1千円となりました。

第24表 - 1 決算額(歳入)

(単位：千円)

年度	歳入決算額	介護 保険料	支払基金 交付金	国庫 支出金	県支出金	一般会計 繰入金	基金 繰入金
16	601,897	96,158	185,064	160,411	72,779	84,070	0
17	623,808	95,926	179,086	169,379	79,418	84,517	0
18	706,299	105,441	193,822	167,288	96,330	118,716	0
19	688,278	106,920	190,807	160,880	91,693	117,821	0
20	715,419	106,912	203,751	173,251	91,249	127,635	4,000

第24表 - 2 決算額(歳出)

16～17年度は支援サービス等諸費

(単位：千円)

年度	歳出決算額	保険給付費	介護サービス 等諸費	介護予防 サービス等諸費	高額介護 サービス等費	特定入所者 介護サービス等費	審査支払 手数料
16	586,439	568,457	560,689	4,195	2,809	-	764
17	600,975	568,148	548,930	4,807	4,577	9,031	803
18	688,366	608,902	568,141	6,806	9,722	23,381	852
19	683,814	605,327	558,678	12,261	9,253	24,273	862
20	714,608	649,144	599,970	14,065	9,377	24,824	908

5. 後期高齢者医療特別会計

平成 20 年度から施行された後期高齢者医療制度によって設けた特別会計です。歳入 6,387 万 3 千円、歳出 6,137 万円となり、この結果、実質収支は 250 万 3 千円となりました。

第 25 表 歳入決算額等の推移 (単位：千円)

年度	歳入決算額				歳出決算額		
	歳入決算額	保険料	県補助金	一般会計繰入金	総務費	広域連合納付金	
20	63,873	32,133	1,743	29,977	61,370	7,735	53,635

6. 村有温泉特別会計

平成 20 年度の決算額は、歳入 493 万円 8 千円、歳出 493 万 8 千円となり、この結果、実質収支は 0 円となりました。

第 25 表 決算額の推移 (単位：千円)

年度	歳入決算額					歳出決算額				
	温泉使用料	一般会計繰入金	基金繰入金	村債	施設管理費	施設整備費	基金積立金	公債費		
16	5,414	4,784			4,902	3,451	632	819		
17	7,897	4,706		577	2,000	7,571	2,668	3,182	2	
18	5,701	5,174				4,856	3,120		1	
19	5,920	5,174				5,373	3,151		5	
20	4,938	4,303		84		4,938	2,741		5	

7. 宅地等造成特別会計

平成 20 年度の宅地等造成特別会計は、歳入 1,459 万 6 千円、歳出 711 万 3 千円で決算となり、この結果、実質収支は 748 万 3 千円となりました。

第 26 表 歳入決算額等の推移 (単位：千円)

年度	歳入決算額				歳出決算額		
	宅地分譲収入	一般会計繰入金	村債	宅地造成事業費	公債費		
16	85,872	2,490	18,677	41,000	77,238	70,993	6,042
17	30,522	20,645	1,243		6,804		6,804
18	32,521	7,449	1,354		11,238		11,238
19	30,225	7,621	1,321		23,749		11,382
20	14,596	6,686	1,435		7,113		7,113

8. 簡易水道特別会計

平成 20 年度の簡易水道特別会計は、歳入 4,499 万 1 千円、歳出 4,113 万円となりました。この結果、実質収支は 386 万 1 千円となりました。

第 27 表 - 1 決算額 (歳入) (単位：千円)

年度	歳入決算額	使用料	一般会計繰入金	基金繰入金	村債	雑入(補償)	備考
16	165,485	23,013	49,225	1,480	26,500	23,785	国庫補助 32,915
17	68,975	22,044	29,680	1,500	2,100	10,189	
18	51,091	22,438	24,451	1,470	0	0	
19	167,539	21,634	38,653	1,380	103,900	0	
20	44,991	21,241	20,326	1,070	0	0	

第 27 表 - 2 決算額（歳出）

（単位：千円）

年度	歳出決算額					備考
		一般管理費	基金管理費	施設管理費	公債費	
16	163,524	6,171	33	128,286	29,034	
17	66,277	6,296	19	30,086	29,875	
18	49,186	6,785	32	12,300	30,069	
19	165,542	7,095	60	30,136	128,251	
20	41,130	1,270	51	9,034	30,775	

9 . 公共下水道事業特別会計

平成 20 年度の公共下水道事業特別会計の決算は、歳入 6 億 4,147 万 6 千円、歳出 6 億 2,337 万 2 千円となり、この結果、実質収支は 1,810 万 4 千円となりました。

歳入では、国庫支出金 7,750 万円、地方債 1 億 7,100 万円、受益者負担金 1,405 万 3 千円、一般会計繰入金は 3 億 810 万円となっています。

歳出の主なものは、建設事業費で 1 億 6,113 万 6 千円、公債費で 4 億 262 万 4 千円となっています。

第 28 表 決算額の推移

（単位：千円）

年度	歳入決算額					歳出決算額	建設事業費	公債費
		国庫支出金	受益者分担金	一般会計繰入金	村債			
16	903,742	302,000	11,374	211,514	315,800	884,817	613,149	223,485
17	1,232,090	448,000	8,787	399,242	303,600	1,223,313	907,648	271,027
18	974,324	300,000	10,344	307,412	279,700	968,905	605,747	321,811
19	933,745	250,000	10,167	353,340	254,900	924,320	506,155	372,232
20	641,476	77,500	14,053	308,100	171,000	623,372	161,136	402,624

10 . 農業集落排水事業特別会計

平成 20 年度の農業集落排水事業特別会計の決算は、歳入 1 億 107 万 1 千円、歳出 9,958 万 4 千円となり、この結果、実質収支は 148 万 7 千円となりました。

歳入では、県補助金 1,912 万円、受益者分担金 160 万円、一般会計繰入金は 2,876 万 7 千円となっています。

歳出の主なものは公債費で、9,146 万 1 千円となっています。

第 29 表 決算額の推移

（単位：千円）

年度	歳入決算額					歳出決算額	建設事業費	公債費
		県支出金	受益者分担金	一般会計繰入金	村債			
16	277,222	139,770	5,448	54,668	54,500	273,046	229,716	36,964
17	72,466	29,820	4,064	24,480		70,884		56,173
18	78,584	29,820	2,836	6,443	30,000	77,111		69,230
19	85,538	24,850	2,389	18,616	29,000	83,591		75,772
20	101,071	19,120	1,600	28,767	39,900	99,584		91,461

第4節 公営企業会計

村の公営企業法適用の事業は上水道事業だけであり、その決算状況は次のとおりです。

(1) 収益的収支

総収益では、前年対比で0.4%の減、総費用は前年対比で0.1%の減となりました。その結果、20年度の純利益は1,930千円となり、繰越欠損金2,591万円を差引き、当年度末処理欠損金が2,398万円となりました。

(2) 資本的収支

資本的収支では、差引3,704万4千円の財源不足となりました。

支出の内容では、下水道管渠埋設工事に伴う配水管布設替工事が主なものです。

第30表 収支決算状況表

(単位：千円)

区 分		20年度 (A)	19年度 (B)	差 引 (C)	増減率 (C)/(B)
収益的収支	総 収 益	99,867	100,228	361	-0.4%
	総 費 用	97,937	98,019	82	-0.1%
	差 引 純 利 益 (損 失)	1,930	2,209	279	-12.6%
	繰越利益剰余金	25,910	28,119	2,209	7.9%
	未処分利益剰余金 (未処理欠損金)	23,980	25,910	1,930	7.4%
資本的収支	資 本 的 収 入	36,250	114,947	78,697	-68.5%
	資 本 的 支 出	73,294	155,070	81,776	-52.7%
	差 引	37,044	40,123	3,079	7.7%
	(補填財源) 内 部 留 保 資 金	37,044	40,123	3,079	-
	そ の 他	-	-	-	-

収益的収支には消費税を含まない。

第31表 貸借対照表(平成21年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
固 定 資 産	2,442,861	固 定 負 債	1,751
流 動 資 産	393,639	流 動 負 債	1,498
		引 当 金	
		(資本の部)	
		資 本 金	1,357,290
		剰 余 金	1,475,961
資 産 合 計	2,836,500	負 債 ・ 資 本 合 計	2,836,500